



リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド

2023 年度第 4 四半期/通期 決算報告および事業概況

2024年2月1日Reinsurance Group of America, Incorporated (ニューヨーク証券取引所コード: RGA) は、2023 年度第4四半期および通期の決算を発表しました。社長兼CEOトニー・チェンは次のように述べています。

「2023年度第4四半期は、多数の取り組みで第3四半期までの機運を維持し、2023年度最高の実績を記録しました。グローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門は、すべての事業地域・商品ラインにおいて非常に優れた実績を上げ、トラディショナル・セグメントにおいても既存事業の成長が継続しました。既契約ブロックの取引はとりわけ堅調で、第4四半期には3億4600万ドルにおよぶ取引を実行し、通期ベースで投下した資本の総額は過去最高の9億3300万ドルになりました。

また、第4四半期には5000万ドルにおよぶ自社普通株式を買戻し、通期ベースで2億ドルの自社株式買戻プログラムを実行しました。当社は強固な財務基盤を維持し、余剰の資本は四半期末時点で約10億ドルに上ります。好調なビジネス環境およびRGAのグローバルな事業体制を鑑み、当社は今後も明るい見通しにあり、引き続き堅調な業績を収める見込みです」

2024年1月30日に取締役会は、四半期配当金0.85ドルを2月13日時点で株主名簿に記載のある株主に対し2月27日に支払うことを発表しました。

2023 年度 第 4 四半期 決算報告*

- 株主に分配可能な純利益は 1 億 5800 万ドル (前年同期 2 億 9100 万ドル)、希薄化後一株当たり純利益は 2.37 ドル (前年同期 4.30 ドル) になりました。
- 調整済営業利益** は 3 億 1600 万ドル (前年同期 3 億 1200 万ドル)、希薄化後一株当たり調整済営業利益は 4.73 ドル (前年同期 4.60 ドル) になりました。
- 連結ベースの保険料収入 (正味) は、為替の好影響 1800 万ドルを受け、前年同期から 19.2%増加し、41 億ドルになりました。第 4 四半期には、米国のファイナンシャル・ソリューション部門が実行した年金リスク移転一時払保険料による拠出金 5 億ドルが含まれます。
- その他の包括利益累計額を含む一株当たり簿価は 138.39 ドル、その他の包括利益累計額を除く一株当たり簿価**は 144.01 ドルになりました。

2023 年度 通期決算報告要点*

- 通期ベースの株主に分配可能な純利益は 9 億 200 万ドル (前年度 5 億 1700 万ドル)、希薄化後一株当たり純利益は 13.44 ドル (前年度 7.64 ドル) になりました。
- 通期ベースの調整済営業利益** は 13 億 3400 万ドル (前年度 9 億 2700 万ドル)、希薄化後一株当たり調整済営業利益は 19.88 ドル (前年度 13.69 ドル) になりました。
- 連結ベースの保険料収入 (正味) は、為替の悪影響 1 億 2600 万ドルを受け、前年同期から 15.3%増加し、通期ベースで 151 億ドルになりました。
- 通期ベースの保険料収入 (正味) には、米国のファイナンシャル・ソリューション部門が実行した年金リスク移転一時払保険料による拠出金 15 億ドルが含まれます。

事業の概況 (2023 年度 第 4 四半期～現在まで)

- 2024 年 1 月 1 日 トニー・チェンは RGA で歴代 3 人目の CEO に就任し、7 年間 CEO を務め退任したアナ・マニングの後任になりました。
- 2024 年 1 月 9 日 RGA は保険関連テクノロジー企業 DigitalOwl への戦略的投資および生命再保険における独占的提携を発表しました。同社は、高度な AI 技術を用いて、医療記録を解析し、総合的かつ双方向的なプラットフォーム Digital Underwriting Abstract へと変換する事業を行っています。
- RGA は、米国ミズーリ州を本拠地とする独立した生命再保険会社、ルビー・リインシュアランス・カンパニー(Ruby Re)の設立を発表しました。同社は、急速に成長する資産運用型再保険市場における RGA のキャパシティを拡大する代替資本を提供します。
- RGA は、アジア太平洋地域で次の通り、数々の表彰を受賞する榮譽に輝きました。
 - アジア・インシュアランス・レビュー誌が 2023 年に実施した年間表彰制度、第 27 回アジア・インシュアランス・インダストリー・アワードにおける「Life Reinsurer of the Year (生命再保険会社年間最優秀賞)」
 - 韓国の引受緩和拡大プロジェクトを高く評価され、同じくアジア・インシュアランス・インダストリー・アワードにおける「Innovation of the Year (イノベーション賞)」
 - 2023 年インシュアランス・アジア・ニュース優秀賞における「Life Reinsurer of the Year (生命再保険会社年間最優秀賞)」
 - 香港保険業界連合による表彰制度 2023 年 優秀再保険スキーム賞
- RGA リインシュアランスカンパニー・ミドル・イーストは、中東インシュアランス・レビュー誌が 2023 年に実施した年間表彰制度、第 10 回中東インシュアランス・インダストリー・アワードにおいてお客様第一主義および引受・支払査定や商品開発における専門性を高く評価され、「Life Reinsurer of the Year (生命再保険会社年間最優秀賞)」を受賞しました。また、RGA は中東地域において NMG コンサルティングが行った 2023 年再保険会社調査で「Business Capability Index (再保険取引能力指数)」により、第 1 位を受賞しました。
- 2024 年 1 月 31 日 RGA は、フォーチュン誌の『World's Most Admired Companies (世界で最も賞賛される企業)』に 2 年連続で選出されました。同ランキングは、長期投資価値や経営陣の質、イノベーション、社会的責任、優れた人材を採用・維持する能力等、9 つの基準に基づく、各業界の経営者や取締役、アナリスト等の企業評価により決定されます。
- 2024 年 2 月 1 日 RGA は、欧州大陸においてバロワーズのベルギーにおける子会社と資産運用型再保険取引を実行したことを発表しました。この取引は、個人生命保険約 5 万 7000 件の契約ブロックを対象とし、最低保証利率および約 9 億ユーロにおよぶ責任準備金に対応します。

当社の 2023 年度第 4 四半期/通期 決算報告の詳細内容は、当社ホームページ (www.rgare.com) の Investor Relations をご参照ください。

RGA の概要

RGA は生命再保険および財務ソリューションに特化し、お客様のリスク管理や資本最適化を支援する世界有数の生命再保険会社です。1973 年に設立し、今日ではグローバルに認められる世界最大級の再保険会社になり、世界で最も賞賛される企業にも選ばれています。RGA は「すべての人に経済的な安心をお届けする」をパーパスに掲げ、事業を遂行しています。RGA は世界の市場で事業を展開し、革新的なイノベーション、確固とした実行力、献身的な顧客対応を通してパートナーを支え、持続可能な長期的価値を創造しています。RGA は 2023 年末時点で再保険引受保有額約 3 兆 7000 億ドル、総資産 976 億ドルを有します。

当社および当社の事業の詳細内容は、当社ホームページ (www.rgare.com)、LinkedIn や Facebook のアカウントをご参照ください。投資家向けのページ (investor.rgare.com/) もございます。

*数値はすべて米ドル表示

** GAAP 会計基準に準拠しない財務指標については文末の注記をご参照ください

** GAAP 会計基準に準拠しない財務指標について

当社は、GAAP 会計基準に準拠しない特定の財務指標を開示しています。当該の GAAP 会計基準に準拠しない財務指標は、主に業績の評価に用いられます。当該財務指標は、GAAP 会計基準と共に用いることで業務実績の明確な全体像を示し、当社の資源配分に役立つと考えられるからです。当社の継続的な業績を必ずしも示さない事項や、時期により顕著に変動する事項を除くことによって、当該の GAAP 会計基準に準拠しない財務指標により、投資家や他の第三者が当社の業績結果、財務諸表、収益性に関する要因、事業の動向に対する理解を深められるものと認識しています。当該の財務指標は、GAAP 会計基準で表された当社の業績を補完するものと考えられるべきであり、GAAP 会計基準の代用とみなされるべきではありません。他の企業が類似した名称の GAAP 会計基準に準拠しない財務指標を用いるものの、当社とは異なる方法で算定している場合があります。そのため、当社の GAAP 会計基準に準拠しない財務指標は、他社が用いる類似した財務指標と比較できるものではありません。

次の GAAP 会計基準に準拠しない財務指標が本報告書または当社が随時開示する他の公開文書で用いられます。

1. **税引前・税引後調整済営業利益、希薄化後一株当たり調整済営業利益：**当社は、これらの財務指標が継続事業の収益性および当社の継続事業のトレンドをより明確に反映していると考え、当該財務指標を財務実績の分析基準に用います。調整済営業利益は、当社の株主に分配可能な純利益（または税引前調整済営業利益の場合、税金等調整前利益）から、変動するものの、必ずしも当社の事業の本質的な実績を反映しない可能性のある資産運用関連収益・損失、特定の組込デリバティブの公正価値の変化、および市場リスクを含む給付金を有する契約の公正価値の変化の影響額を事実上すべて除いて算定されます。更に、調整済営業利益には、必要に応じて非継続事業による損益、会計基準変更による累積的影響、税関連事項の影響、および当社の継続事業を表さないと認識される他の事項は含まれません。加えて、希薄化後一株当たり調整済営業利益は、調整済営業利益を希薄化後加重平均発行済株式数で除すことで算定されます。当該財務指標は、当社の業績連動報酬制度の目標設定・業績評価にも用いられます。
2. **重要項目を除く（税引前・税引後）調整済営業利益：**重要項目とは、当社の継続事業の業績結果を必ずしも適切に示さないと考えられ、投資家や他の第三者が当社の業績に対する理解を深めるため調整済営業利益から除外される項目です。かかる項目は、当社の事業計画の策定時点では知り得ず、予測できない場合があります。提示された重要項目には、米国財務会計基準審議会の会計基準更新（ASU）2018-12「長期保険契約会計処理の限定的改善（LDTI）」および関連改訂の影響を受けるビジネスに対する当社のアサンプションの見直しによる将来保険給付再測定収益・損失の財務上の影響を含む可能性があります。
3. **調整済営業収益：**当該指標には、実現キャピタルゲイン・ロス、および特定の組込デリバティブの公正価値の変化は含まれません。
4. **その他包括利益累計額を除く株主資本合計額、その他包括利益累計額を除く期中平均株主帰属持分、およびその他包括利益累計額を除く一株当たり簿価：**当該指標は、時期により顕著に変動するものの、当社の業績が株主資本や一株あたり簿価に与える影響を必ずしも反映しないその他包括利益累計額(AOCI)に関連する項目を含まないため、有益な情報を提供していると認識します。AOCIは、主に金利変化、投資有価証券の信用スプレッド、将来保険給付割引率測定収益・損失、市場リスクを含む給付金を有する契約の信用リスク測定収益・損失、および為替変動に関連します。また、当社は、AOCIおよび重要項目を除く期中平均株主帰属持分という GAAP 会計基準に準拠しない財務指標を開示しています。
5. **調整済自己資本営業利益率：**この指標は、AOCIを除く期中平均株主帰属持分で調整済営業利益を除いて算定されます。調整済自己資本営業利益率は、当社の業績連動報酬制度の目標設定・業績評価にも用いられます。また、当社は、重要項目を除く調整済自己資本営業利益率と呼ばれる GAAP 会計基準に準拠しない財務指標も開示しています。当該指標は、重要項目および AOCIを除く期中平均株主帰属持分で要項目を除く調整済営業利益を除いて算定されます。

前述の通り、本報告書に開示された GAAP 会計基準に準拠しない財務指標と比較対象となる GAAP 会計基準からの調整は本報告書の文末に定められます。

2023年第4四半期(10月1日～12月31日) 純利益から調整済営業利益への調整(連結ベース)

(数値は未監査)

単位：100万（一株当たり数値を除く）

	2023年第4四半期		2022年第4四半期	
		希薄化後一株 当たり利益		希薄化後一株 当たり利益
株主に分配可能なGAAP純利益(損失)	\$ 158	\$ 2.37	\$ 291	\$ 4.30
実現キャピタル(ゲイン)ロス、デリバティブ他(正味)				
(資産運用関連収益・損失に含まれる)	(14)	(0.22)	(14)	(0.21)
市場リスクを含む給付金の再測定収益・損失	22	0.33	(15)	(0.22)
実現キャピタル(ゲイン)ロス、留保資産				
(関連費用控除後、資産運用収益に含まれる)	(2)	(0.03)	2	0.03
組込デリバティブ:				
資産運用関連(収益)損失(正味)に含まれる	143	2.14	53	0.78
投資利息に含まれる	4	0.06	1	0.01
ユニットリンク型変額年金投資収益(損失)	(2)	(0.03)	2	0.03
ユニットリンク型変額年金投資利息	2	0.03	(2)	(0.03)
未確定な税金債務の支払利息	(1)	(0.01)	-	-
その他	23	0.34	1	0.01
未確定な税金債務とその他税関連	(19)	(0.28)	(9)	(0.13)
非支配株主持分による純利益	2	0.03	2	0.03
調整済営業利益	\$ 316	\$ 4.73	\$ 312	\$ 4.60
重要項目	-	-	(46)	(0.69)
重要項目を除く調整済営業利益	\$ 316	\$ 4.73	\$ 266	\$ 3.91

一株当たり簿価(「その他の包括利益累計額を含む」から「その他の包括利益累計額を除く」への調整)

(数値は未監査)

	12月末時点	
	2023年	2022年
一株当たり簿価(その他の包括利益累計額を含む)	\$138.39	\$106.19
為替換算調整累計額	1.04	(1.73)
有価証券未実現益(損)	(55.88)	(82.44)
将来保険給付割引率更新の影響	49.62	56.32
市場リスクを含む給付金を有する契約の信用リスクの変化	0.05	0.19
退職年金・給付	(0.45)	(0.41)
一株当たり簿価(その他の包括利益累計額を除く)	\$144.01	\$134.26